

俺「晋作君、早く来てよぉ」
👤

女の子と話したら
すぐに惚れる…
童貞の法則 炎動さ
www

晋作、経験値、
高木シ〜www

池袋のホテルで、
メガネ女子が
「風俗行ったら
人生変わったWWW」
を読んてみた。

フィギュアには
産毛がないからだよ。

待望の単行本化、まさかの**映画化決定!**

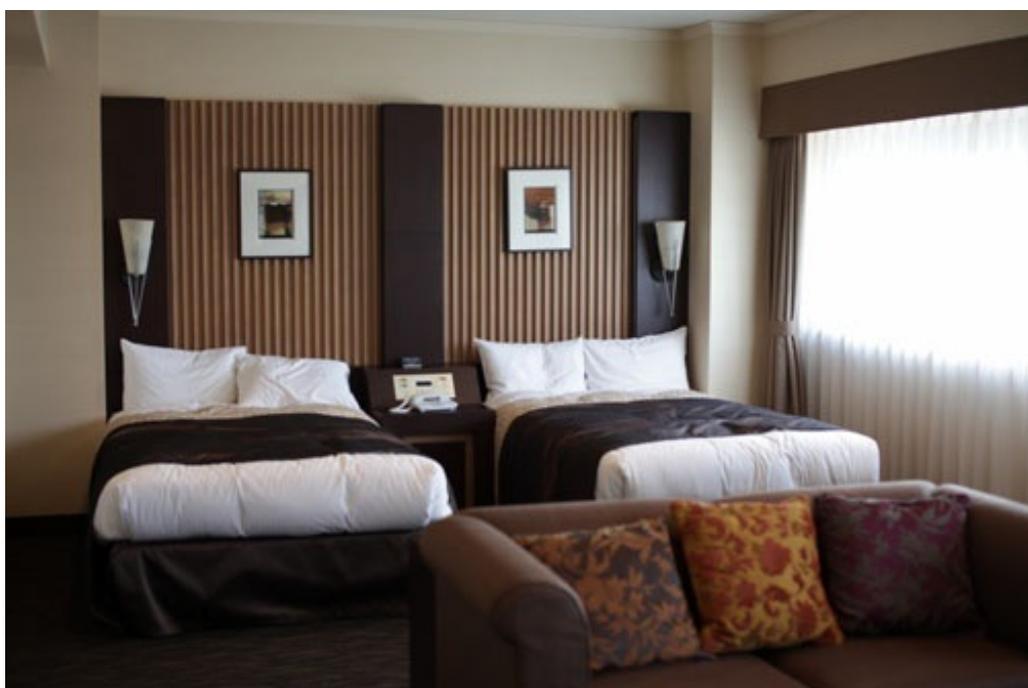
あのネット発・**純愛ラブストーリー**を、

メガネ女子たちが読んでみた、語ってみた!

池袋のホテルで、メガネ女子が『風俗行ったら人生変わったwww』を読んできた。



ホテル『ベルクラシック東京』にて、読書会を行いました。ホテルの中身をちらりご覧下さい。



とにかく広い・・・！



まじまじと、部屋を眺めます。



お菓子はもちろん欠かせないアイテムです。洋菓子、リッツ、フルーツチョコレートを用意しました。



では、『風俗行ったら人生変わったwww』読書会、スタートです！

読書会スタート！



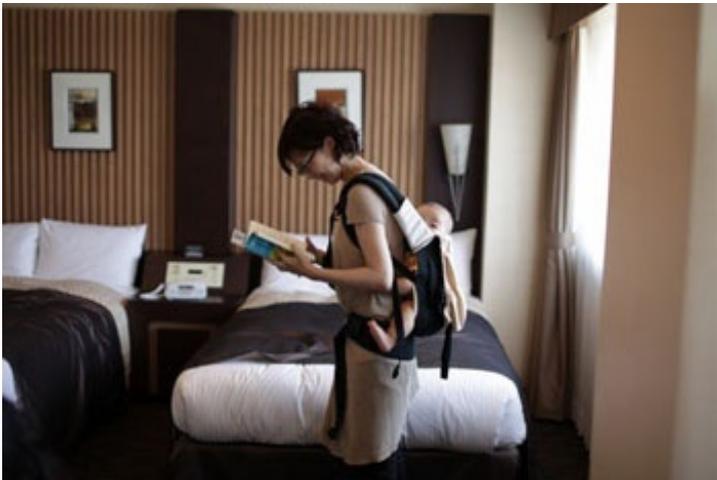
読みます。



ひたすら読みます。



無言で読んでます。



赤ん坊を背中に、読みます。



ここは家かとおっこみたくなるほど、くつろぎながら、読みます。



おもしろかったところに、吹き出し形のふせんを貼りながら読んでみました。



うとうと・・・ちょっと眠くなってきました。

感想を語り合いました。

1時間半が経過し、みんな続々と読み終わりました！

早速語り合い・・・と行きたいのですが、

みなさまにもトークを楽しんでいただくために、簡単なあらすじと登場人物をお伝えいたします。

=====

▼あらすじ

主人公の「遼太郎」は29歳のブサメン童貞男。

意を決して、デリヘルに電話するが、そこで出逢った「かよさん」になにもできないまま、一目惚れしてしまう。

男に騙され借金を抱え、風俗嬢として働く「かよさん」。

なんとか救おうとネット上で知り合ったデキる男「晋作」に相談する。そして物語は・・・！？

▼登場人物

・遼太郎

東京在住。29歳。身長163センチ。普通にブサメン（自称）。ニート歴あり。

彼女いない歴29年。童貞。ボロボロの文化住宅に住む。一人暮らし。

・かよさん

身長170センチ以上。タレントの佐藤かよ似。デリヘル嬢。大学時代の元彼ガリガリに騙されて、借金返済のために、風俗で働いている。

・ガリガリ

かよさんの元彼。身長180センチぐらい。痩せ形。20歳前後。日焼けしたイケメン。

目と眉毛がカッコ良い。パチンコにはまって借金を作る。大学除籍。

・スカウト

AVスカウト&マネージャー、風俗店の店長。実態不明。身長163センチぐらい。

にこやかな感じだが目は笑っていない。ガリガリの兄貴分。

・晋作

遼太郎の友達。大阪在住。27歳。愛車はBMW。独身貴族。

FXや株の売買で儲ける切れ者。某大手SNS「司馬遼太郎ファンコミュ」で遼太郎と知り合う。

・あおい

吉原高級ソープ嬢。32歳。小柄色白豊乳美人。エヴァンゲリオンおたく。

=====

と、まあ、登場人物紹介だけで、この物語の濃さが伝わるかなあとと思います。

ではでは、ここから読書会の本編です。

読みながらもつつい口にしていた「おもしろかったエピソード、フレーズ」をスケッチブックに書いてもらいつつ、話し合いました。

(ゆい、みく、サキ、直子、くみこの、メガネ女子5人がお送りします。)

■ネット小説のおもしろさ(°▽°)



ゆい「163センチの遼太郎が、170センチのかよさんに抱きつくところを『ユーカリの木にしがみつくラッコ』って書きちゃったところが、2ちゃんねるの小説らしくておもしろかったな。」

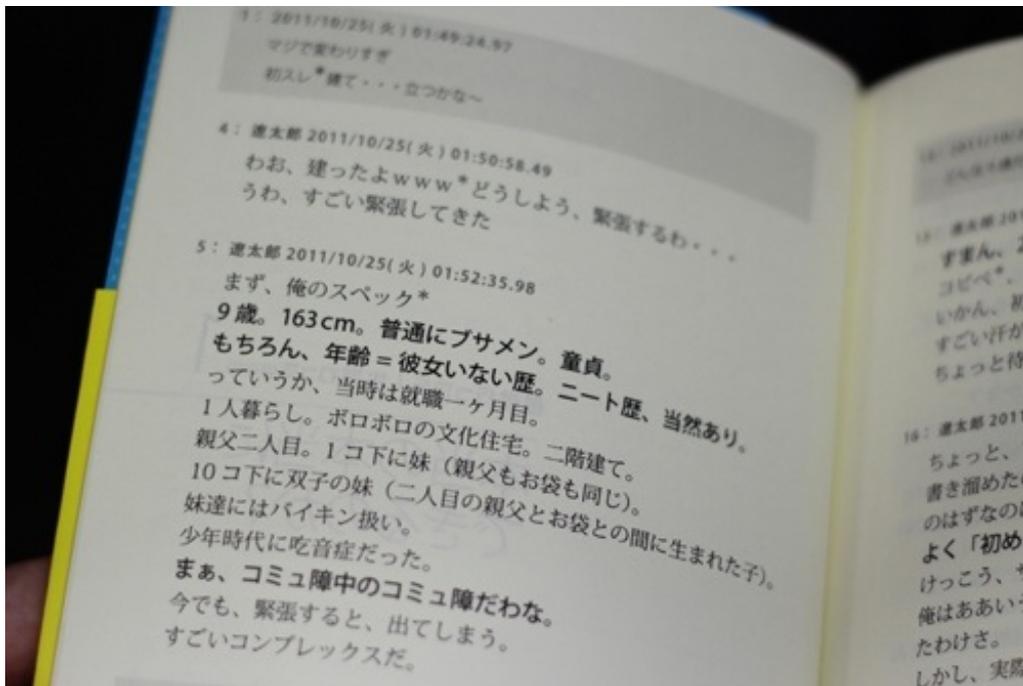
みく「それを見た人が冷静に『コアラじゃね・・・』って書いてるのも笑った。笑」

サキ「コピペミスで、「29歳」のところを「9歳」って書きちゃったところ！
その後のコメントに『9歳か、若いな』で書いてあって、そこでもまたみんな冷静でおもしろい！」

みく「「9歳」って、どこに書いてあったんだっけ？」

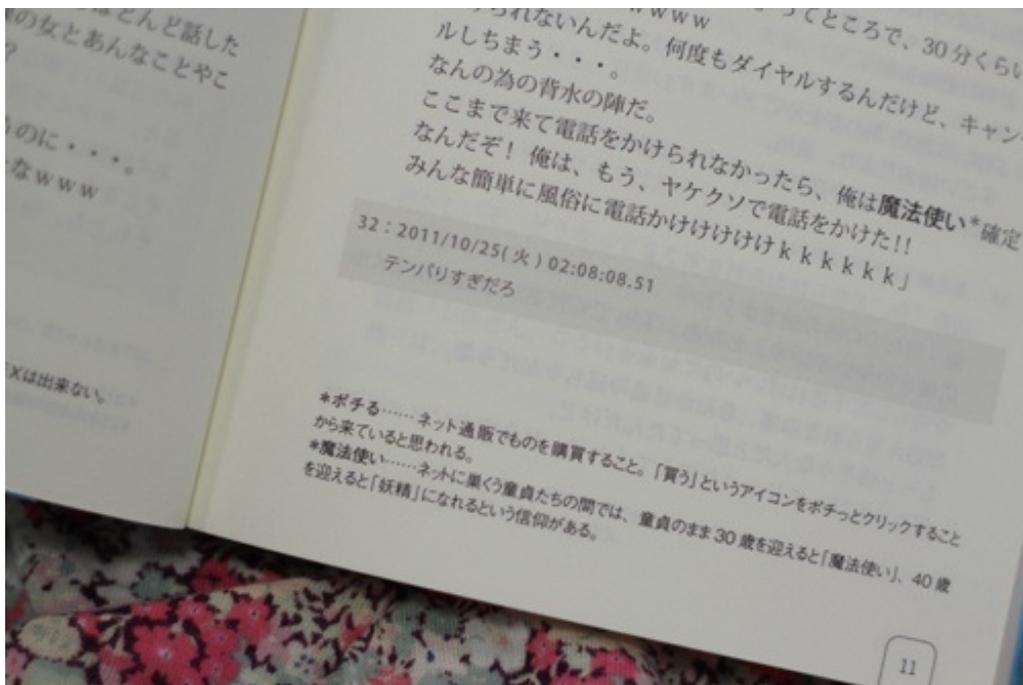
ゆい「最初の、スペックのところだよ」

みく「ほんとだ！・・・スペックのところに、『サブメン』って書いてあるけど、これってなに？」



一同「ブサメン（自称）だよ！笑」

みく「あと、『魔法使い』のところとか、注釈がすごく冷静に書いてあってそのギャップに笑っちゃう。笑」



▲※魔法使い・・・ネットに巣くう童貞たちの間では、童貞のまま30歳を迎えると「魔法使い」、40歳を迎えると「妖精」になれるという信仰がある。

ゆい「あと、遼太郎が最初、風俗に行ったときに過呼吸になったところも・・・」

みく「『ﾌﾌﾌﾌ』っていう、半角カナの過呼吸の表現がすごいおもしろい！」

直子「ネットならではの表現だね」

みく「あと、元彼のガリガリが、『ごめんしゃ～』って謝ってるのがおもしろかった。『ごめんしゃ～やめてしゃ～』って言ってて、すごい笑った。」



くみこ「女の子に、産毛がある話のところ。なにと比べてるのかわからなくて。

『そこがフィギュアとは違うところなんだよ。フィギュアには産毛がないからな』って、そこと比べるんだって思った。」

みく「ほんと、最初何を言っているんだろうと思ったよね。笑」

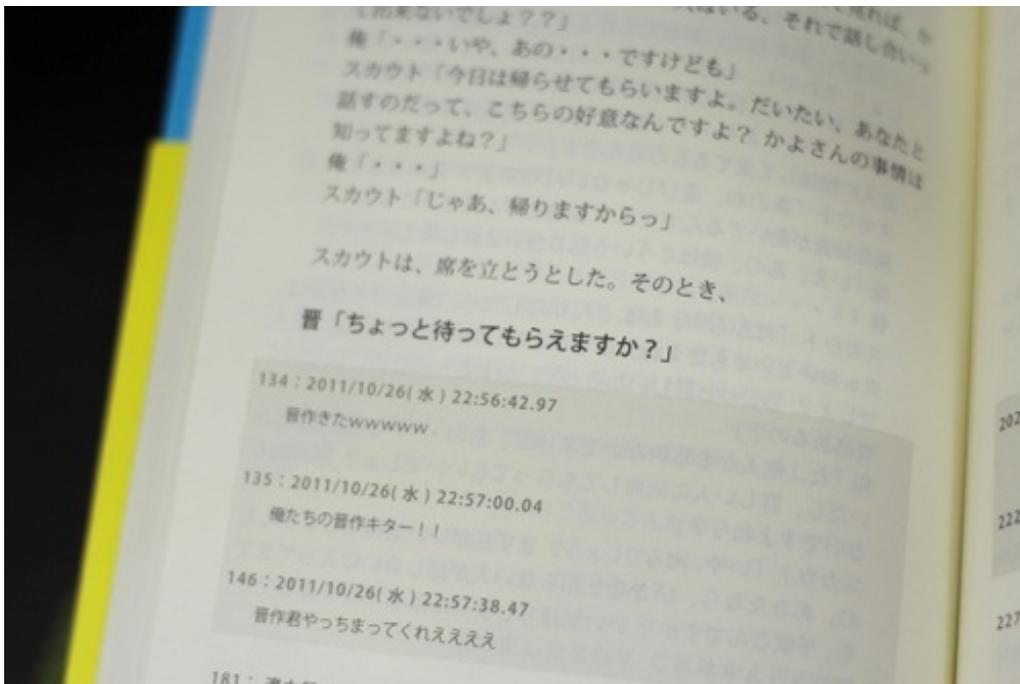
■最強のサブキャラ 晋作がかっこよすぎ!(*´ω`*)



直子「主人公の親友の『晋作』がかっこよすぎたよね。どんなかっこいいエピソードあったっけ？」

みく「やっぱり、スカウトとのやりとりのところかなあ。かよさんが騙されて、AVに出されちゃうもってところで、晋作が出てくるんだよね。

そのときに「ちょっと待ってもらえますか？」って言ったのがかっこよかった！



▲晋作が『ちょっと待ってもらえますか？』と言ったシーン。

みく「あと、最初なにもしゃべらないところもすごい良かったなあ。」

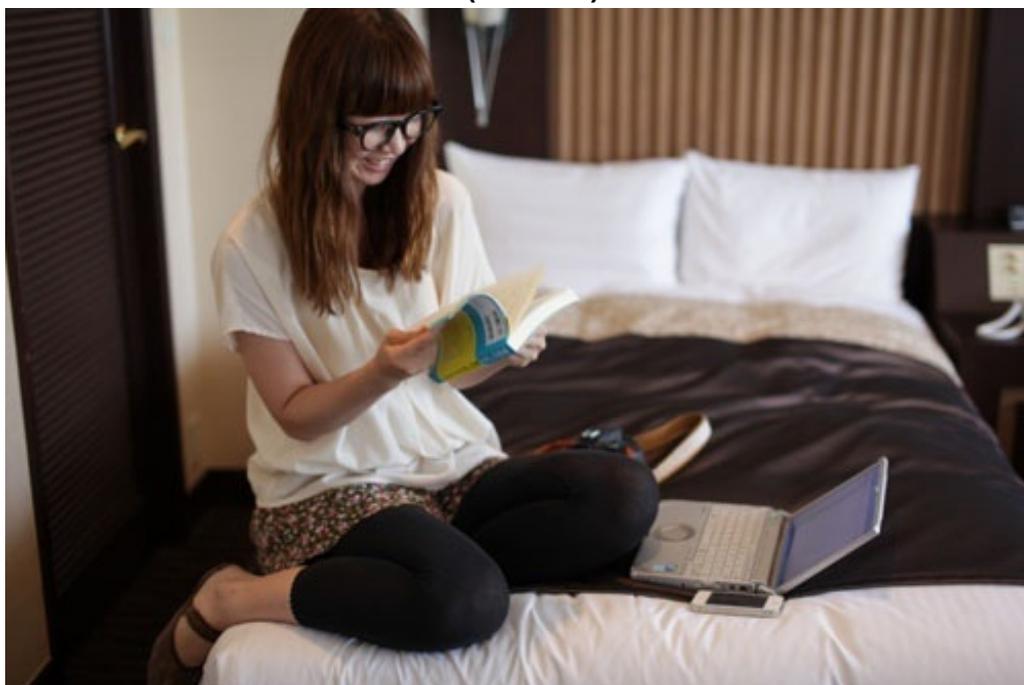
一同「そうそう！！」

ゆい「遼太郎が助けを求めて電話したときに、すでに新大阪むかってるところかっこよかった」

くみこ「そこ！！かっこよかった～！」

ゆい「そのスカウトとのやりとりのあと、お金を受け取って、タクシーでかよさんのところ行っているときに遼太郎が泣くところ、すごいぐっときたなあ。遼太郎って、すごい優しい人だなあって思った。」

■ヒロインのかよさんについて(*・ω・*)



直子「女から見て、『かよさん』ってどう思う？」

ゆい「もうちょっとしっかりしてって思う。ちょっと危なすぎる！」

サキ「彼氏に優しすぎて、お金渡しちゃって、そのうち借金も背負って風俗で・・・なんて。気持ちはわかるけど、危ないよねえ。。」

ゆい「典型的なダメな女の子かも・・・」

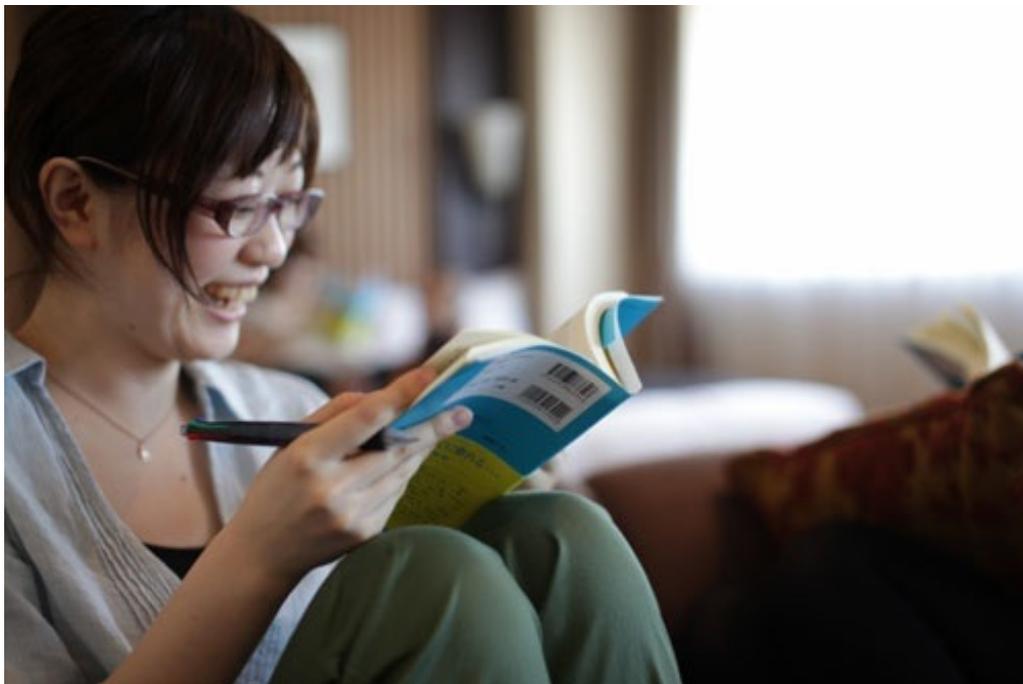
サキ「ダメンズにハマる・・・」

直子「でも、気持ちはわからなくもないなあ。。」

みく「あんたはダメンズにハマりそう！笑」

くみこ「本当に、かよさんには遼太郎がいてよかったよねえ・・・」

■遼太郎と晋作、どっちがイイ?(*`▽`)



くみこ「遼太郎と晋作、どっちと付き合いたい？」

みく「わたしは、晋作こわいんで・・・遼太郎さんのほうがいいなあ。」

サキ「晋作は、友達だったらいいよね。」

くみこ「晋作は、彼氏ってかんじではないよね。敵にはまわしたくない・・・

晋作がかっこよすぎて、かよさんとられちゃうんじゃないかしらと思ったんだけど、でも、晋作と付き合うのはないなあって思った。」

ゆい「う～ん、晋作・・・かなあ・・・う～ん」

くみこ「関西にそういう人が多いわけではない？」

ゆい「いや、こんな人いない。20何年住んできたけど、こんな人会ったことない。」

■電車男との違い



くみこ「ネット発の小説と言えば『電車男』があるけど、電車男との違いってなにかな？」

サキ「電車男は、晋作ポジションがいなかったよね。」

くみこ「遼太郎のほうが、成長している感じがした。電車男は、勇気を振り絞っていく感じだったよね。」

あとエルメスさんは、ダメな女ではなかったよね。かよさんは、すごくダメな女の子。」

サキ「確かに！女の子のキャラクターが違うね。」

くみこ「あとやっぱり『風俗行ったら人生変わった』はサブキャラが濃いよね。」

ゆい「本当にみんな濃い。最後の最後で出てきた「あおいさん」ですら、すごいキャラが立ってる！

あと、登場人物の中では、ガリガリが一番ないなあって思った。」

サキ「スカウトの人も怖かったな・・・」

くみこ「電車男と遼太郎は何が違うんだろう。」

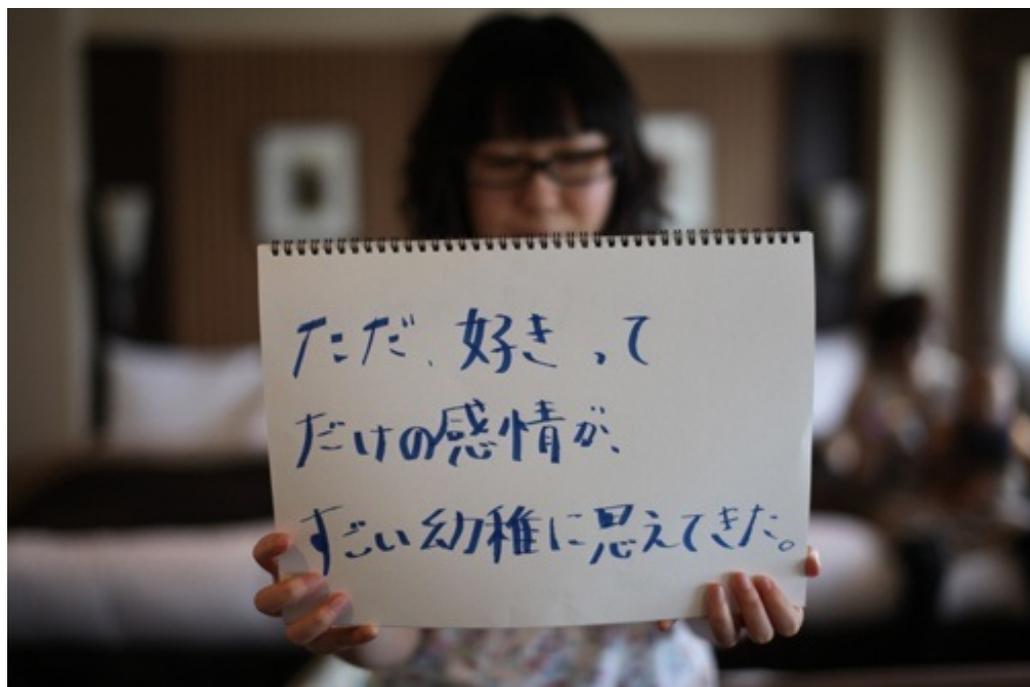
みく「電車男の主人公って、最後までナヨナヨしてた気がする。」

くみこ「遼太郎は、どんどん成長していったよね。俺はこれが悪くて、これを治さなきゃいけないって、わかってて・・・。」

なんか、電車男よりもっと女の子が好きになる気持ちがわかったかも。」

ゆい「うんうん、感情移入がしやすい！」

みく「遼太郎が『ただ、好きってだけの感情が、すごい幼稚に思えてきた』って言ったのを読んで、好きって気持ちだけじゃどうにもならないことってある・・・って気づいたところがすごくいいなあって思った。」



くみこ「うんうん。遼太郎がどんどん気付いていくよね。」

サキ「晋作も、遼太郎が良い人だから助けたくなるんだろうね。協力したくなるかんじ。」

■ 29歳 ニート歴あり 童貞男子って・・・どう?(´・ω・`)



直子「遼太郎は29歳、ニート歴あり、かつ童貞だけど、そんな男子を異性としてどう思う？」

ゆい「それは全然なにも思わないかなあ。ニートから立ち直れたほうがすごいと思う！」

一同「確かに！」

ゆい「昔なにかあっても、今頑張ろうとしてる人はいいなあ。」

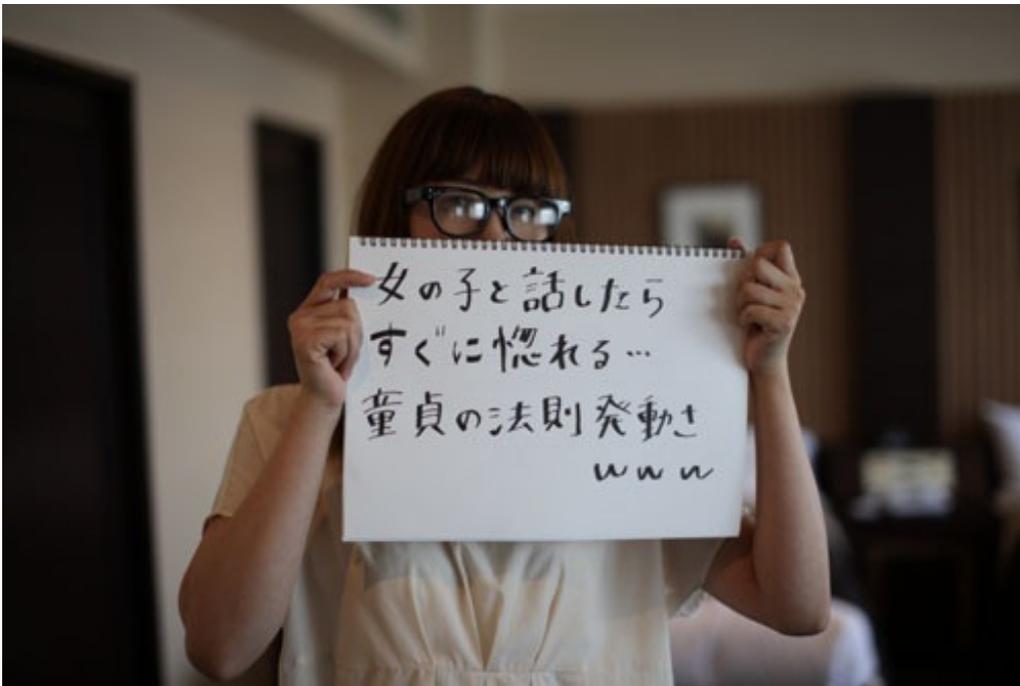
サキ「ずっと引きこもってるわけじゃないもんねえ。」

くみこ「引きこもりだったとかは、なんとも思わないよね。」

みく「話してみても普通だったら全然いいねー。」

くみこ「働いてても、考え方が幼稚だったり、妙にえらそうなひととかのほうが嫌かも・・・
じゃあ、童貞はどうですか？」

ゆい「そこはあんまり気にならないなあ。」



直子「ピュアなかんじがいいよね。話ただけで、好きになっちゃったりとか」

サキ「ネットにはこういう、ピュアな人が多いのかなあ。」

くみこ「2ちゃんって少しこわいイメージがあったけど、嫌なかんじが全然しないよね。」

■風俗って・・・(//∩*)



くみこ「じゃあ、風俗に対して、どんなイメージがある？」

ゆい「うーん・・・わたしは大阪出身なんだけど、大阪にはソープがないって聞いたんだけど・・・」

飛田新地って違うのかな？」

サキ「ああ、あれは遊郭だよな」

一同「サキちゃん詳しいの・・・？」

くみこ「田舎だったからかもしれないけど、他に出会いがないからキャバ嬢になるって友達がいたなあ。

お店にくるお客さんと付き合うんだって。お客さんからしたら、ほんとに彼女になる可能性があるって、すごいよね」

サキ「キャバ嬢になることがちょっとステータス、みたいな・・・」

みく「キャバクラならまだいいかも・・・風俗って、なんか犯罪って気がする。」

ゆい「わたし小・中一緒だった友達が有名なAV女優なんだよね。」

一同「へえ～！」

くみこ「友達がひとりでもいると世界が繋がってるって思うかも。そうじゃないと、自分とは関係ない世界のように思えるなあ。」

直子「じゃあ、風俗に行く男の人をどう思う??」

くみこ「なんだか、最近芸人さんがテレビいっぱい出るようになってから、そういう話するのが増えたよね。」

ゆい「うーん・・・キャバクラだったらいいかも。彼氏のカバンに「また来てね！」ってキャバ嬢の名刺が入ってるのを見つけたことがあるなあ。」

サキ「慌てたりしないの??」

ゆい「うーん。『男の子だなあ～』って思った。」

くみこ「男の人って、みんな『連れていかれたんだよ～』って言うよね。」

ゆい「そうそう！『先輩が行こうっていうから付いてった』って言ってた！

んで、本当にこんな名刺ってカバンから出てくるんだ！って思った。」



くみこ「遼太郎がいろんな経験をして、いろんなことを考えて、どんどん気づいていくところがよかったよね。」

直子「最初のころの遼太郎とは全然違うよね。」

ゆい「あと、遼太郎って、自分の話だけするんじゃなくて『みんなはどうだった？』っていうふうに問いかけてるのがいい。」

くみこ「すごい気を使いながら書いてるよね。『ごめんごめん間違えた』とか。」

サキ「遼太郎って、本当に良い人なんだろうなって思う。」

くみこ「コメント書いてる人も、「かよさんは優しすぎるからそういう風に考えるんだよ！」とか書いてあったりして・・・みんなが優しいよね。「ばかな女め！」っていうコメントがあるかなあとおもったんだけど・・・」

サキ「うんうん。『心がほっこりするったらもう！』っていうコメントもついてて、かわいいなあって思った。笑」



・・・と、話は尽きませんが、これにて読書会終了です！

かなりきわどいタイトルでドキドキしていましたが、本当に純愛ラブストーリーでした。そして、みんなで同じ本を読み、感想を言い合うのはとても楽しかったです。

このあとにプレゼントのお知らせもありますので、ぜひ最後までご覧ください♪

今回読んだ、書籍版『風俗行ったら人生変わった』が
電子書籍化、コミカライズ化されます！

■電子書籍情報

7月27日（金）より各電子書店にて発売を開始します☆

スマートフォン、タブレット端末、携帯電話、パソコン、電子書籍専用端末などでお読み頂けます。

価格はだいぶお得な、**525円（税込）**となっております。

■コミカライズ情報



描くのは…クルマやバイクものだけじゃない、「ちょっとHなラブコメ」に抜群の安定感を誇る、
博多中洲の風来坊・山口かつみさんです。

▼山口かつみ プロフィール

80年代、青少年の胸と股間を熱くした『らじかる好きゃんてい』（講談社ヤングマガジン）でデビュー。以降、Hラブコメで絶大な人気を誇る一方、峠のドリフト女子を描いた『オーバーレブ！』（小学館ヤングサンデー）がシリーズ累計700万部超の大ヒットに。単車偏愛読み切りシリーズ『My Favorite BIKE』（小学館ビッグコミックスピリッツ）でモーター系作家としてもその地位を築きつつある。

【連載詳細】

小学館の描きおろし携帯漫画サイト『モバMAN』で**8月3日（金）**より連載開始。

毎月第1・第3金曜日更新。

◆配信予定：8月3日（金）第1・2話公開

8月17日（金）第3話

9月7日（金）第4・5話

携帯、スマートフォンで下記QRコードよりアクセスできます。

（一部の機種ではご覧になれない場合があります）

※第1話は無料試し読み！



ぜひ、チェックしてくださいね♪

☆読者会レポートをtwitterでつぶやいた方にプレゼント！

読書会レポートはいかがだったでしょうか？

このレポートをTwitterでつぶやいてくださった方、抽選で5名様に、

『風俗行ったら人生変わったwww』の書籍をプレゼントいたします！！



■タイトル：[風俗行ったら人生変わったwww](#)

■著者：@遼太郎

■あらすじ：

「2ちゃんねる」に投稿され、ツイッターで大評判となったネット小説の単行本化。あっという間に2000万人が釘付けとなり、ネットユーザーの間で大ブームを巻き起こした。主人公の「遼太郎」は29歳のブサメン童貞男。

意を決して、デリヘルに電話するが、そこで出逢った「かよさん」になにもできないまま、一目ぼれしてしまう。

男に騙され借金を抱え、風俗嬢として働く「かよさん」。

なんとか救おうとネット上で知り合ったデキる男「晋作」に相談する。そして・・・。

ちょっときわどいタイトルとは異なり、泣けて笑えて胸を打つ正真正銘の純愛ラブストーリー。映画化も決定。

■応募方法

1. ブクログ (<http://twitter.com/#!/booklogjp>) をフォローする。
2. ハッシュタグ (#ブクログ読書会) をつけて [ツイート](#) する。
3. これだけで応募完了！

■応募期間

2012/7/26（木）～8/9（木）

■当選者発表

当選者様にはダイレクトメッセージ（Twitter内のメール）で通知致します。

【ご注意】

ご当選者様の住所・電話番号が不明確な場合や転居による住所変更・電話番号変更などの理由により、ご当選の連絡が取れない場合、また、受け取りの意思がない場合はご当選を無効とさせていただきます。

諸事情により、商品およびスケジュールが変更になる場合もございますのであらかじめご了承下さい。



twitter でつぶやく